

筑波大留学生と最先端科学技術を巡るつくばサイエンスツアー

2/4 発売！『英語DEサイエンス スプリングキャンプ』

近畿日本ツーリスト株式会社(本社:東京都千代田区、社長:小川 亘 以下、KNT)は、つくばサイエンスツアーオフィス 一般財団法人茨城県科学技術振興財団(住所:茨城県つくば市、以下、つくばサイエンスツアーオフィス、<http://www.i-step.org/tour/>)、筑波大学(所在地:茨城県つくば市 学長:永田 恭介)および株式会社 朝日小学生新聞社(本社:東京都中央区、社長:脇坂 嘉明)の協力のもと、子どもたちの春休みの期間中に筑波大学等の留学生と一緒に英語を学びながら“研究学園都市つくば”の最先端の科学技術を巡る『英語DEサイエンス スプリングキャンプ』<http://www.knt.co.jp/ec/2015/tsukuba/>の販売を2月4日より開始しますのでお知らせいたします。



このキャンプは、昨年夏(2015年7月~8月)と今冬(2016年1月)にも実施し、全国26都道府県から150余名の参加がありました。3回目となる今回は、これまでに参加された子どもたちとその保護者の方々からの意見を踏まえ、研究機関施設の見学だけでなく、宇宙探査ロボットの工作実験教室やプラネタリウムのバックヤードツアーなどの体験活動もプログラムに取り入れました。

コースは、1)「宇宙・ロボットキャンプ」コース、2)「宇宙・星キャンプ」コースの2つをご用意しています。

1)、2)コースとも、日本最大の研究機関集積地つくばにある

JAXA 筑波宇宙センター、サイバーダイナミクススタジオ等の研究施設や、筑波大学キャンパスツアーを留学生と一緒に巡ります。これに加え 1)「宇宙・ロボットキャンプ」コースでは、宇宙探査ロボット体験教室、産総研 地質標本館、2)「宇宙・星キャンプ」コースではつくばエキスポセンターでプラネタリウムとバックヤードツアー、国土地理院 地図と測定の科学館の訪問も行います。日程はいずれも1泊2日で、夜は両コースとも宿舎で解説講師付きの天体観測(または工作実験教室)を予定しています。

本事業は、“理科離れ”という声聞こえる中、将来の日本を背負っていく子どもたち(小学校4~6年生)に、早い段階から科学技術の一端に触れ、科学技術における世界の舞台で活躍するためには英語が必須であることを体感する機会を留学生との交流を通じて創出することを目的としています。

つくばは、本年5月の伊勢志摩サミットに併せて開催される「G7 茨城 科学技術大臣会合」(5月15日~17日)の開催地でもあり、世界中の注目が集まることも予想されています。

このような状況を踏まえ、KNTでは、科学技術立国として今後のグローバル人材育成に向けた積極的な事業展開を図るとともに、「英語DEサイエンス スプリングキャンプ」を通じ、約140名の子どもたちのキャンプのお手伝いをする予定です。

<過去にご参加された方の声(抜粋)>

- *最先端科学の一端に直接触れることができた
- *留学生だけでなく全国からの参加者と友達になれた
- *色々な研究機関を回り、子供が自然についてのニュースに以前より関心を示すようになった(保護者)

<商品概要>

商品名:『英語DEサイエンス スプリングキャンプ』1)宇宙・ロボットキャンプ 2) 宇宙・星キャンプ
 設定期間:2016年(平成28年)3月29日(火)~30日(水)、3月30日(水)~31日(木)、
 3月31日(木)~4月1日(金)、4月1日(金)~2日(土)の各1泊2日
 旅行代金:52,000~60,000円(子どもお一人様あたり) / 募集対象者:小学校4年生~小学校6年生の児童
 見学地域:茨城県つくば市 / 交通手段:貸切バス
 申し込み・詳細ホームページ <http://www.knt.co.jp/ec/2015/tsukuba/>

【上記ツアーに関するお問い合わせ先】 KNT つくば支店 担当 中越・岡野・山田 TEL:029-852-2255